医学部学生各位

副 学 長 大槻 マミ太郎 教務委員長 松村 正巳

COVID-19 対応について -第 14 報-

COVID-19の感染拡大に伴う教務委員会としての対応については、これまで第13報までを発出しお知らせしてきたところです。

この度、今後の対応として、下記の事項が決定しましたのでお知らせします。

記

1 COVID-19 対応表の一部改訂について

COVID-19 に対する対応表につきまして、栃木県の新型コロナ警戒基準が3月8日改訂となったことに伴い、別紙のとおり対応表を一部改訂しましたのでお知らせします。

2 令和 3 年度 COVID-19 にかかる対応について

令和3年4月からの講義等に係る当面の取り扱いとしては、次の考え方に基づき実施する こととします。

【講義・実習関係】

- ▶ 1~3 学年については、原則、対面型授業とします。実習については、分散実施とします。
 - ※1 学年の早期体験実習については、メディア授業等に振り替えることとします。
- ▶ 4、5 学年については、原則、対面型授業とメディア授業との併用とします。
- ▶ 6 学年については、原則、対面型授業とします。

【臨床実習(BSL)関係】

- ➤ 院内 BSL については、<u>感染対策のうえで分散実施</u>とします。 ※さいたま医療センターでの BSL は、メディア授業での対応とします。
- ▶ 院外 BSL については、当面、院内 BSL に振り替えて実施することとします。 ※6 学年の<u>都道府県拠点病院実習については、メディア授業等に振り替える</u>こととします。

3 メディア授業を受講する際の注意点等について

メディア授業を実施する場合は、Moodle のアナウンスメント機能を用いて周知されますので、各自、確認をお願いします。

また、対面型授業を実施する際の Moodle 上のメディア授業教材の利用については、各科目の指示に従ってください。

4 Moodle への健康入力について

Moodle への健康入力を実施しない学生が散見されます。新型コロナウイルス感染症の感染防止のためにも、毎朝体温を測定して、その日の体調と共に必ず Moodle に入力すること。

本通知に関する問い合わせ先 学事課教務係